令和 年 月 日

在マレーシア日本国大使 殿

申請者氏名 証明書を 使う人		生年 明月日 昭	・大平・令	年	月	B
代理人氏名 (※1)		申請者と <i>0</i> (※ 1				
申請者の 本籍地 (※2)	「都 ・ 道) (府 ・ 県)	(市区郡以下を記入し	してください。	※2)		
提出理由		提出先				

私(申請者)が現在、次の住所に在住していることを証明してください。

現住	日	本	語:			
所	外	玉	語:			
	5		場所に住所(又は居所)を こめた年月日(※2)	(令和 · 平成 · 昭和)	年	月

- (※1) 本人申請の場合は記入不要です。
- (※2) 申請理由が恩給、年金受給手続又は提出先が同欄の記載を必要としないときは記入を省略することができます。

在留証明

証第

号

上記申請者の在留の事実を証明します。

令和 年 月 日

令和 年 月 日

在マレーシア日本国大使 殿

申請者氏名 証明書を 使う人		生年 明月日 昭・	・大 平・令	年	月	日
代理人氏名 (※1)		申請者との (※ 1				
申請者の 本籍地 (※2)	(都・道)府・県	(市区郡以下を記入)	してください。	※2)		
提出理由		提出先				

私(申請者)が現在、次の住所に在住していること、及び別紙の事実を証明してください。

現住	日本	5. 語:			
所	外国	国語:			
		場所に住所(又は居所)を 定めた年月日(※2)	(令和 · 平成 · 昭和)	年	月

- (※1) 本人申請の場合は記入不要です。
- (※2) 申請理由が恩給、年金受給手続又は提出先が同欄の記載を必要としないときは記入を省略することができます。

在留証明

証第

号

上記申請者の在留の事実及び別紙の事実を証明します。

令和 年 月 日

過去の住所

1	年	月から	年	月まで	
2	年	月から	年	月まで	
3	年	月から	年	月まで	
4	年	月から	年	月まで	
5	年	月から	年	月まで	

同居家族

/ — / / /	トルス		
1	氏名		生年月日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
•	本籍地	が (お・道 (府・県)	
2	氏名		生年月日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
	本籍地	「都・道」 府・県」	
3	氏名		生年月日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
3	本籍地	(都・道) 府・県)	
4	氏名		生年月日 (明・大)年 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
4	本籍地	都・道	
5	氏名		生年月日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
<u> </u>	本籍地	【都・道 府・県】	

令和 元 年 5 月 1 日

在マレーシア日本国大使 殿

申請者氏名 証明書を 使う人	証明 花子	生 年 月 日 留·平·令 35 年 3 月 22 日
代理人氏名 (※1)		申請者との関係 (※1)
申請者の 本籍地 (※2)	東京 和・道 府・県	千代田区霞が関2丁目2番地1 (市区郡以下を記入してください。※2)
提出理由	不動産登記手続	提 出 先 東京法務局

私(申請者)が現在、次の住所に在住していることを証明してください。

 現住所
 日本語: マレーシアサバ州コタキナバル市タンジュンアルジャランアル18番

 外国語: No.18, Jalan Aru, Tanjung Aru, 88100, Kota Kinbalu, Sabah, Malaysia,

 この場所に住所(又は居所)を定めた年月日(※2)
 (令和・平成・昭和) 25 年 4 月

- (※1) 本人申請の場合は記入不要です。
- (※2) 申請理由が恩給、年金受給手続又は提出先が同欄の記載を必要としないときは記入を省略することができます。

在留証明

証第〇〇一〇〇〇〇〇号

上記申請者の在留の事実を証明します。

令和 元年 5月 1日

在マレーシア日本国大使館

特命全権大使

外務 太郎

公

印

形式 1

在 留 証 明 願

令和 元 年 5 月 1 日

在マレーシア日本国大使 殿

申請者氏名 証明書を 使う人	証明 花子	生年 明·大 月日 昭·平·令 35 年 3 月 22 日
代理人氏名 (※1)		申請者との関係 (※1)
申請者の 本籍地 (※2)	東京 「御・道」 府・県	千代田区霞が関2丁目2番地1 (市区郡以下を記入してください。※2)
提出理由	不動産登記手続	提 出 先 東京法務局

私(申請者)が現在、次の住所に在住していることを証明してください。

 現住
 マレーシアサバ州コタキナバル市タンジュンアルジャランアル18番

 住所
 No.18, Jalan Aru, Tanjung Aru, 88100, Kota Kinbalu, Sabah, Malaysia,

 この場所に住所(又は居所)を定めた年月日(※2)
 (令和・平成・昭和) 25 年 4 月 1日

- (※1) 本人申請の場合は記入不要です。
- (※2) 申請理由が恩給、年金受給手続又は提出先が同欄の記載を必要としないときは記入を省略することができます。

在留証明

証第〇〇一〇〇〇〇〇号

上記申請者の在留の事実を証明します。

令和 元年 5月 1日

在マレーシア日本国大使館 公 特命全権大使 外務 太郎 印

在 留 証 明 願

令和 元 年 5 月 1 日

在マレーシア日本国大使 殿

申請者氏名 証明書を 使う人	証明 花子	生年 明・大	35年 3月22日
代理人氏名 (※1)	証明 次郎	申請者との関係 (※1)	*
申請者の 本籍地 (※2)	東京 (都·道) _{府·県}	千代田区霞か	· 関2丁目2番地1 。※2)
提出理由	不動産登記手続	提出先	東京法務局

私(申請者)が現在、次の住所に在住していることを証明してください。

田 本 語: マレーシアサバ州コタキナバル市タンジュンアルジャランアル18番 住 か 国 語: No.18, Jalan Aru, Tanjung Aru, 88100, Kota Kinbalu, Sabah, Malaysia.

この場所に住所(又は居所)を 定めた年月日(※2) (令和・平成・昭和) 25 年 4 月

- (※1) 本人申請の場合は記入不要です。
- (※2) 申請理由が恩給、年金受給手続又は提出先が同欄の記載を必要としないときは記入を省略することができます。

在留証明

証第〇〇一〇〇〇〇号

上記申請者の在留の事実を証明します。

令和 元年 5月 1日

在マレーシア日本国大使館 公 特命全権大使 外務 太郎 印

形式 1

在留証明願

令和 元 年 5月 1日

在マレーシア日本国大使 殿

申請者氏名 証明書を 使う人	証明 花子	生年 明月日 昭・	· 大 平·令 35 年 3 月 22 日
代理人氏名 (※1)		申請者との (※ 1	
申請者の 本籍地 (※2)	都道府・県	(市区郡以下を記入し	してください。※2)
提出理由	年金受給手続	提出先	日本年金機構

私(申請者)が現在、次の住所に在住していることを証明してください。

 現
 日本語: マレーシアサバ州コタキナバル市タンジュンアルジャランアル18番

 住
 外国語: No.18, Jalan Aru, Tanjung Aru, 88100, Kota Kinbalu, Sabah, Malaysia,

 この場所に住所(又は居所)を定めた年月日(※2)
 (令和・平成・昭和)年月

- (※1) 本人申請の場合は記入不要です。
- (※2) 申請理由が恩給、年金受給手続又は提出先が同欄の記載を必要としないときは記入を省略することができます。

在留証明

証第〇〇一〇〇〇〇〇号

上記申請者の在留の事実を証明します。

令和 元年 5月 1日

在マレーシア日本国大使館 公総領事 外務太郎 印

令和 元 年 5 月 1 日

1在マレーシア日本国大使 殿

申請者氏名 証明書を 使う人	証明 太郎	生年 明·大 月日 昭·平·令 35 年 3 月 22 日
代理人氏名 (※1)		申請者との関係 (※1)
申請者の 本籍地 (※2)	東京 (都·道) 府·県	千代田区霞が関2丁目2番地1 (市区郡以下を記入してください。※2)
提出理由	銀行口座開設	提 出 先 関東銀行

私(申請者)が現在、次の住所に在住していること、及び別紙の事実を証明してください。

現 日本語: マレーシアサバ州コタキナバル市タンジュンアルジャランアル18番 住 外国語: No.18, Jalan Aru, Tanjung Aru, 88100, Kota Kinbalu, Sabah, Malaysia,

- (※1) 本人申請の場合は記入不要です。
- (※2) 申請理由が恩給、年金受給手続又は提出先が同欄の記載を必要としないときは記入を省略することができます。

在留証明

証第〇〇一〇〇〇〇〇号

上記申請者の在留の事実及び別紙の事実を証明します。

令和 元年 5月 1日

在マレーシア日本国大使館 公 特命全権大使 外務 太郎 印

過去の住所

1	2009年	9 月から	2013年	3 月まで	マレーシアサバ州サンダカン ジャランウタラ100番
2	年	月から	年	月まで	
3	年	月から	年	月まで	
4	年	月から	#	月まで	
5	THE STATE OF THE S	月から	年	月まで	

同居家族

卢 3	古多族						
1	氏名		生年月日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日				
	本籍地	都・道					
2	氏名		生年月日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日				
	本籍地	都・道					
3	氏名		生年月日 年 月 日 田 平・令				
	本籍地	都·道 府·県					
4	氏名		生年月日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日				
	本籍地	都・道府・県					
5	氏名		生年月日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日				
	本 籍 地	都・道					

形式 2

在留証明願

令和 元 年 5 月 1 日

在マレーシア日本国大使 殿

申請者氏名 証明書を 使う人	証明 健太	生年 明月日 昭	· 大 平· 令 63 年 12 月 20 日
代理人氏名 (※1)		申請者との(※ 1)	
申請者の 本籍地 (※2)	東京 (都·道) _{府・県}	千代田 区	区ででである。※2)
提出理由	大学の入学手続	提出先	外務大学

私(申請者)が現在、次の住所に在住していること、及び別紙の事実を証明してください。

 現住
 日本語: マレーシアサバ州コタキナバル市タンジュンアルジャランアル18番

 (住所)
 外国語: No.18, Jalan Aru, Tanjung Aru, 88100, Koła Kinbalu, Sabah, Malaysia,

 この場所に住所(又は居所)を定めた年月日(※2)
 (令和・平成・昭和) 25 年 4 月

- (※1) 本人申請の場合は記入不要です。
- (※2) 申請理由が恩給、年金受給手続又は提出先が同欄の記載を必要としないときは記入を省略することができます。

在留証明

証第〇〇一〇〇〇〇〇号

上記申請者の在留の事実及び別紙の事実を証明します。

令和 元年 5月 1日

在マレーシア日本国大使館 公 特命全権大使 外務 太郎 印

過去の住所

1	年	月から	年	月まで	
2	年	月から	年	月まで	
3	年	月から	年	月まて	
4	年	月から	年	月まで	
5	年	月から	年	月まで	

同居家族

<u>一</u>			
1	氏名	証明 太郎	生年月日 明·大 田 · 平 · 令 33 年 12 月 12 日
	本籍地	東京	
2	氏名	証明 花子	生年月日 明·大 35 年 3 月 22 日
	本籍地	東京 (都·道 府·県)	
3	氏名	証明 康子	生年月日 明・大
3	本籍地	東京 (都·道 府·県)	
1	氏名		生年月日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日
4	本籍地	都・道	
5	氏名		生年月日 明・大 年 月 日 昭・平・令
	本籍地	都・道府・県	